



第20回 EAJ 中部レクチャー

リベラルアーツと工学の融合、 未来社会への提言

リベラルアーツの重要性が近年叫ばれています。長年勤務した東工大でも2016年にリベラルアーツ研究教育院が創設され、6年間院長を務めた中で、学士から博士課程まで斬新なカリキュラムのリベラルアーツ教育が必修となりました。その背景にはいかなる危機と問題意識があり、いかなる未来を指し示すものでしょうか。現代のイノベーションには「学際性」が重要です。それに加えて強調したいのは、工学者の「人間性」です。成果主義の浸透につれ、同調圧力が高まり、自己信頼感は低下しています。それは倫理感や他者への思いやりの欠如した利己主義、そして権威主義をもたらします。そこからは斬新なイノベーションは生まれず、「善き工学」も生まれません。工学とリベラルアーツの未来を語りしたいと思います。

上田紀行氏

東海学園大学 特命副学長・卓越教授、東京工業大学 特命教授

専門は文化人類学。特に宗教、癒やし、社会変革に関する比較価値研究。博士（医学）。著書に『覚醒のネットワーク』（1989）、『生きる意味』（2005）、『人生の〈逃げ場〉』（2017）など。（Wikipediaより）



2024年 9月 20日（金） 16:30～18:00

会場：[東海学園大学 名古屋キャンパス](#) [図書館1F](#)

名古屋市天白区中平2丁目901

地下鉄鶴舞線「原」よりバス（名古屋駅より約1時間）

※オンライン聴講可

参加費：無料

主催：日本工学アカデミー 中部支部
協賛：日本工学アカデミー 関西支部
東海学園大学

参加申込フォーム

<https://forms.gle/2emtfAdBBtTtYZE86>

9月16日（月/祝）〆切

※申込みを終えると、入力内容が自動返信メールで届きます。
※現地参加者には、1週間前までに現地情報をお送りします。
※オンライン参加者には、数日前に参加リンクをお送りします。

公益社団法人

日本工学アカデミー 中部支部

<https://www-ie.meiio-u.ac.jp/~kawasumi/EAJC/index.html>

お問合せ：info.eaic@gmail.com